

令和6年度海津市下水道事業業務状況説明書

(令和6年10月1日から令和7年3月31日まで)

令和6年度下半期の事業の概況及び経理の状況並びに令和7年度予算の概要は次のとおりです。

1. 事業の概況

(1) 業務

区 分		前 期	後 期	年 間
接 続 戸 数		7,962 戸	7,994 戸	7,994 戸
処 理 水 量	総 量	1,387,182 m3	1,218,043 m3	2,605,225 m3
	一 日 最 大	17,405 m3	9,999 m3	17,405 m3
	一 日 平 均	7,580 m3	6,693 m3	7,138 m3
有 収 水 量		1,173,688 m3	1,176,349 m3	2,350,037 m3
有 収 率		84.6 %	96.6 %	90.2 %

(2) 建設改良事業

公共下水道の污水事業については、海津浄化センターの改築更新工事(ストックマネジメント事業)、下水管布設工事(海津町五町地内)、各浄化センターの設備更新工事、南濃中南部浄化センター耐震実施計画業務(総合地震対策事業)、海津市公共下水道事業ストックマネジメント実施計画業務等を実施しました。

特定環境保全公共下水道事業については、各浄化センターの設備更新工事等を実施しました。

農業集落排水事業については、各浄化センターの設備更新工事等を実施しました。

2. 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出 (消費税込み)

当期の営業収益は289,754,160円、営業外収益は833,560,776円、特別利益は515,130円で、収益合計1,123,830,066円となり、下水道使用料は、予算額436,832,000円に対し決算額436,352,790円で、執行率99.9%になりました。

当期の営業費用は1,521,118,243円、営業外費用は47,740,874円、特別損失は30,888円で、支出合計1,568,890,005円となりました。

(2) 資本的収入及び支出 (消費税込み)

当期の資本的収入は989,675,000円で、支出は1,192,513,981円となりました。

支出の内訳は、建設改良費735,159,117円、企業債償還金457,354,864円となりました。

(3) 予算執行状況（消費税込み）

ア 収益的収入及び支出

収入

区 分	予算現額（円）	前期執行額（円）	当期執行額（円）	決算額（円）	執行率（％）
下水道事業収益	1,884,217,000	768,609,182	1,123,830,066	1,892,439,248	100.4%
営業収益	510,860,000	218,020,830	289,754,160	507,774,990	99.4%
下水道使用料	436,832,000	217,925,830	218,426,960	436,352,790	99.9%
その他の営業収益	1,131,000	95,000	917,200	1,012,200	89.5%
他会計負担金	72,897,000	0	70,410,000	70,410,000	96.6%
営業外収益	1,373,347,000	550,588,352	833,560,776	1,384,149,128	100.8%
受取利息及び配当金	935,000	499,792	765,617	1,265,409	135.3%
他会計補助金	771,279,000	550,000,000	210,328,000	760,328,000	98.6%
補助金	7,847,000	0	7,847,000	7,847,000	100.0%
長期前受金戻入	563,276,000	0	568,524,628	568,524,628	100.9%
雑収益	10,000	88,560	680	89,240	892.4%
消費税還付金	30,000,000	0	46,094,851	46,094,851	153.6%
特別利益	10,000	0	515,130	515,130	5151.3%
過年度損益修正益	10,000	0	515,130	515,130	5151.3%

支出

区 分	予算現額（円）	前期執行額（円）	当期執行額（円）	決算額（円）	執行率（％）
下水道事業費用	1,862,958,000	264,515,012	1,568,890,005	1,833,405,017	98.4%
営業費用	1,762,453,000	212,615,193	1,521,118,243	1,733,733,436	98.4%
管渠費	90,623,000	24,249,630	62,026,143	86,275,773	95.2%
ポンプ場費	11,530,000	4,378,516	7,051,695	11,430,211	99.1%
処理場費	443,076,000	156,937,956	265,304,739	422,242,695	95.3%
総係費	78,146,000	27,049,091	47,959,755	75,008,846	96.0%
減価償却費	1,119,078,000	0	1,119,076,287	1,119,076,287	100.0%
資産減耗費	20,000,000	0	19,699,624	19,699,624	98.5%
営業外費用	99,829,000	51,722,669	47,740,874	99,463,543	99.6%
支払利息及び企業債 取 扱 諸 費	99,829,000	51,722,669	47,740,874	99,463,543	99.6%
特別損失	560,000	177,150	30,888	208,038	37.1%
過年度損益修正損	550,000	177,150	30,888	208,038	37.8%
その他の特別損失	10,000	0	0	0	0.0%
予備費	116,000	0	0	0	0.0%
予備費	116,000	0	0	0	0.0%

イ 資本の収入及び支出

収入

区 分	予算現額 (円)	前期執行額 (円)	当期執行額 (円)	決算額 (円)	執行率 (%)
資本の収入	1,427,929,000	6,850,000	989,675,000	996,525,000	69.8%
負担金	8,350,000	6,850,000	2,000,000	8,850,000	106.0%
工 事 負 担 金	8,350,000	6,850,000	2,000,000	8,850,000	106.0%
出資金	113,300,000	0	113,300,000	113,300,000	100.0%
他 会 計 出 資 金	113,300,000	0	113,300,000	113,300,000	100.0%
企業債	1,014,000,000	0	684,900,000	684,900,000	67.5%
企 業 債	1,014,000,000	0	684,900,000	684,900,000	67.5%
補助金	292,279,000	0	189,475,000	189,475,000	64.8%
国 庫 補 助 金	292,279,000	0	189,475,000	189,475,000	64.8%

支出

区 分	予算現額 (円)	前期執行額 (円)	当期執行額 (円)	決算額 (円)	執行率 (%)
資本の支出	2,154,902,000	460,898,767	1,192,513,981	1,653,412,748	76.7%
建設改良費	1,251,273,000	14,735,659	735,159,117	749,894,776	59.9%
建 設 事 業 費	1,228,313,000	4,706,456	722,575,262	727,281,718	59.2%
事 務 費	22,960,000	10,029,203	12,583,855	22,613,058	98.5%
企業債償還金	903,583,000	446,163,108	457,354,864	903,517,972	100.0%
企 業 債 償 還 金	903,583,000	446,163,108	457,354,864	903,517,972	100.0%
予 備 費	46,000	0	0	0	0.0%
予 備 費	46,000	0	0	0	0.0%

(4) 企業債

企業債残高

種 類	前期末残高 (円)	当期実績		当期末残高 (円)
		借入額 (円)	償還額 (円)	
財政融資資金	2,433,288,519	0	153,202,378	2,280,086,141
簡易生命保険資金	1,558,460,259	0	112,208,033	1,446,252,226
地方公共団体金融機構	7,158,097,020	684,900,000	183,989,663	7,659,007,357
市中銀行	4,397,883	0	624,417	3,773,466
市中銀行以外の金融機関	256,026,370	0	7,330,373	248,695,997
合 計	11,410,270,051	684,900,000	457,354,864	11,637,815,187

3. 令和7年度予算の概要

(1) 業務の予定量

区 分	令和7年度	令和6年度	増 減
接 続 戸 数 (戸)	8,110	7,890	220
有 収 水 量 (m ³)	2,367,100	2,363,500	3,600
一日平均有収水量 (m ³)	6,485	6,475	10

(2) 収益的収入及び支出

収入

(単位:千円)

区 分	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増 減
下水道事業収益	1,940,500	1,922,300	18,200
営 業 収 益	515,462	509,723	5,739
下 水 道 使 用 料	435,198	432,029	3,169
そ の 他 の 営 業 収 益	289	1,131	△ 842
他 会 計 負 担 金	79,975	76,563	3,412
営業外収益	1,425,028	1,412,567	12,461
受取利息及び配当金	1,112	935	177
他 会 計 補 助 金	818,070	802,675	15,395
補 助 金	14,700	19,530	△ 4,830
長 期 前 受 金 戻 入	561,136	559,417	1,719
雑 収 益	10	10	0
消 費 税 還 付 金	30,000	30,000	0
特別利益	10	10	0
過 年 度 損 益 修 正 益	10	10	0

支出

(単位:千円)

区 分	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増 減
下水道事業費用	1,940,500	1,922,300	18,200
営 業 費 用	1,847,100	1,817,431	29,669
管 渠 費	97,101	96,093	1,008
ポ ン プ 場 費	15,512	17,043	△ 1,531
処 理 場 費	470,225	464,207	6,018
総 係 費	113,328	99,672	13,656
減 価 償 却 費	1,130,934	1,120,416	10,518
資 産 減 耗 費	20,000	20,000	0
営業外費用	92,764	104,193	△ 11,429
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	92,764	104,193	△ 11,429
消 費 税	0	0	0
特別損失	560	560	0
過 年 度 損 益 修 正 損	550	550	0
そ の 他 の 特 別 損 失	10	10	0
予 備 費	76	116	△ 40
予 備 費	76	116	△ 40

(3) 資本の収入及び支出

収入

(単位:千円)

区 分	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増 減
資本の収入	1,184,400	1,281,600	△ 97,200
負担金	11,050	12,800	△ 1,750
工 事 負 担 金	11,050	12,800	△ 1,750
出資金	108,400	113,300	△ 4,900
他 会 計 出 資 金	108,400	113,300	△ 4,900
企業債	804,700	844,000	△ 39,300
企 業 債	804,700	844,000	△ 39,300
補助金	260,250	311,500	△ 51,250
国 庫 補 助 金	260,250	311,500	△ 51,250

支出

(単位:千円)

区 分	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増 減
資本の支出	1,778,700	1,925,800	△ 147,100
建設改良費	927,365	1,022,171	△ 94,806
建 設 事 業 費	905,184	998,195	△ 93,011
事 務 費	22,181	23,976	△ 1,795
企業債償還金	851,240	903,583	△ 52,343
企 業 債 償 還 金	851,240	903,583	△ 52,343
予 備 費	95	46	49
予 備 費	95	46	49

(4) 予算の概要説明

令和7年度においては、収益的支出に1,940,500千円、資本的支出に1,778,700千円、合わせて3,719,200千円を計上しています。

収益的支出では、管路、ポンプ場、処理場等施設の運転、維持管理に係る経費に582,838千円、職員の人件費等に113,328千円、有形固定資産の減価償却費に1,130,934千円を計上するほか、企業債利息に係る費用として92,764千円を計上しています。

資本的支出では、建設改良費のうち管渠等建設事業費として、海津町五町地内の下水管布設工事及び舗装復旧工事等に374,029千円、ストックマネジメント事業として、ストックマネジメント計画に基づく管路点検調査ほか、海津浄化センター、南濃南部汚水第2中継ポンプ場、三郷浄化センターの受変電設備等の設備機器更新に154,590千円、総合地震対策事業として、総合地震対策計画に基づく海津浄化センター、南濃中南部浄化センター、三郷浄化センターの耐震補強設計等に122,250千円、長寿命化対策事業として、日常点検や故障履歴などから取替えが必要となった設備機器の更新に254,315千円を計上しています。

また、企業債償還金として851,240千円を計上しています。

(5) 事業の経営方針

「生活環境の改善」及び「公共用水域の水質保全」を図るため、下水道等各種汚水処理施設の効率的な整備を進め、安全で快適な市民生活の確保と水洗化の推進に努めます。

また、計画的且つ効率的な施設の改築更新や耐震化を推進し、下水道施設の機能の維持・向上を図ります。しかしながら、人口減少が全国的に進む今日、本市においても人口減少・少子高齢化の進行は顕著であり、処理場へ流入する汚水量も減少が見込まれます。

このため、水洗化の普及促進に積極的に取り組み、使用料収入の確保に努めるとともに、広域化や民間活力の導入についても検討を行い、持続可能な事業運営を目指します。